

事務事業名	白根桃源図書館維持管理事業		所属部局	教育委員会	単位番号	12462																											
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	市立図書館	課長名	滝沢 美保																											
			所属担当	白根桃源図書館	担当者名	森田 享子																											
基本政策	V	個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 10	項 04	目 04	細目 030	細々目 04																							
政策	22	生涯学習ネットワークの整備充実	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金																													
施策	35	生涯学習システムの推進																															
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度)		法令根拠	図書館法 南アルプス市立図書館条例																													
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 図書館施設及び備品の適切な維持管理に努め、市民が安全で快適に利用できる環境を提供する。 ・施設及び備品の適切な維持管理 ・施設内の環境美化			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)																													
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品費</td> <td>31</td> <td>維持管理委託料</td> <td>296</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>11</td> <td>設計管理委託料</td> <td>208</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>1,087</td> <td>リース料</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>76</td> <td>工事請負費</td> <td>1,329</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>152</td> <td>計</td> <td>3,214</td> </tr> </tbody> </table>							項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	消耗品費	31	維持管理委託料	296	燃料費	11	設計管理委託料	208	光熱水費	1,087	リース料	24	修繕料	76	工事請負費	1,329	手数料	152	計
項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)																														
消耗品費	31	維持管理委託料	296																														
燃料費	11	設計管理委託料	208																														
光熱水費	1,087	リース料	24																														
修繕料	76	工事請負費	1,329																														
手数料	152	計	3,214																														

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	26年度活動内容 ・施設及び備品の安全点検 ・施設内の清掃 27年度活動予定 ・施設及び備品の安全点検 ・施設内の清掃	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア安全点検回数</td> <td>回数</td> </tr> <tr> <td>イ清掃実施回数</td> <td>回数</td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア安全点検回数	回数	イ清掃実施回数	回数
名称	単位									
ア安全点検回数	回数									
イ清掃実施回数	回数									
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	図書館施設	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア施設の延べ床面積</td> <td>m²</td> </tr> <tr> <td>イ備品数</td> <td>点数</td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア施設の延べ床面積	m ²	イ備品数	点数
名称	単位									
ア施設の延べ床面積	m ²									
イ備品数	点数									
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	図書館施設が利用者にとって安全で快適な空間となる。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア開館日数</td> <td>日数</td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア開館日数	日数		
名称	単位									
ア開館日数	日数									
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	市民が図書館を快適に利用することができる。	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア図書館施設利用者数(来館のみを除く)</td> <td>人数</td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア図書館施設利用者数(来館のみを除く)	人数		
名称	単位									
ア図書館施設利用者数(来館のみを除く)	人数									

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)
事業費	内訳	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		一般財源	千円	1,614	1,530	3,214	1,937	1,937	1,937	
		事業費計(A)	千円	1,614	1,530	3,214	1,937	1,937	1,937	0
人件費	内訳	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	
		延べ業務時間	時間	208	208	208	208	208	208	
		人件費計(B)	千円	947	947	947	947	947	947	0
		(A)+(B)	千円	2,561	2,477	4,161	2,884	2,884	2,884	0
活動指標	ア	回数		12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	
	イ	回数		286.0	284.0	281.0	285.0	285.0	285.0	
対象指標	ア	m ²		336.0	336.0	336.0	336.0	336.0	336.0	
	イ	点数		91.0	91.0	88.0	88.0	88.0	88.0	
成果指標	ア	日数		286.0	284.0	281.0	285.0	285.0	285.0	
	イ									
上位成果指標	ア	人数		12,865.0	12,390.0	12,762.0	13,115.0	13,508.0	13,913.0	
	イ									

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成2年11月に、旧白根町の生涯学習システムの一環として白根桃源図書館が開館した。平成15年の合併に伴い、市立白根桃源図書館として維持管理されることになった。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	市立図書館としてシステムが統一されたことにより、白根地区だけでなく多くの市民に利用されている。行政改革に伴い、これからの図書館のあり方や運営方法について検討を進めていく。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	蔵書が増え、閲覧スペースも狭く、学習室や事業を行う場所もない。利用者から増築や改築または移転ができないのかという意見が寄せられている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	・平成13年度にウッドデッキ(屋外図書館)を増設した。 ・平成18年度から、隣接する市の施設の1室を閉架書庫として利用している。 ・平成19年度、屋根種の老朽化により雨漏りがあったため、種の補修工事を行った。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	照明の改修工事を実施。屋根の下の時計に市章を貼付。ウッドデッキのバラソル等を撤去するなど図書館内外の環境整備を行った。白根桃源図書館の表示を入り口等に掲示し市民に「図書館」のPRを行った。

事務事業名	白根桃源図書館維持管理事業	所属部	教育委員会	所属課	市立図書館
-------	---------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 白根地区の公共図書館として、赤ちゃんから年配の方まで、多くの市民に利用されている。子どもの読書活動や生涯学習を支援する施設として欠かせないものであり、目的に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 他の文化施設と併設されているわけではなく、図書館施設として独立しているため、市が維持管理することが妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 老朽化が進み、この建物を維持するにはコストが年々高くなっていくことが考えられる。白根地区の読書活動の拠点として他の公共施設等への移転を検討し維持する必要がある。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 建物が古くなり手狭になってきている。今後も限られたスペースの中で書架の配置や環境美化に努め、市民が安全で快適に利用できるようにする。また、資料展示等も工夫する。子ども向けの事業は、児童館と連携を図り、合同事業を行えるように
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 旧町村ごとに図書館が設置され、車に乗れない人でも、徒歩や自転車などで行ける地域の図書館として利用されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 市民の学習や情報収集のために必要な施設であるため、なくなった場合は市民の生活に影響をきたす。 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 多くの市民から利用されている。子どもから年配者までの読書活動や生涯学習を支援しているため、休止や廃止はできない。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 開館当初からの建物・機器を維持管理するには、これ以上の予算削減はできない。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 平成23年度からは正規職員1人と常勤の臨時職員2人の3人で業務にあたっている。独立館として運営しているため、これ以上の削減はできない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 地域の住民だけでなく、市内の多くの住民からも利用されていて、子どもの読書活動から大人の生涯学習までを広く支援している。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	開館して23年経過している。この建物は、鉄骨造り平屋建てで、一部プレハブ・一部既存車庫を改修して図書館施設としてオープンした。年々老朽化が進み手狭になってきている。市民が心地よく安全に利用できるように環境美化や安全面に努めているが、しかし、ゆとりある快適な空間とはいえない。今後さらに建物が古くなることとコスト面を考えると公共施設への移転が望まれる。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 健康福祉センターの建設計画に図書館施設も入る計画があったように、隣接の健康福祉センター内に移転することが望まれる。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 各地区の支所の検討と同時に、隣接の健康福祉センター内に図書館設置を検討する。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑪</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑪	コスト削減優先度評価結果	⑥																	
成果優先度評価結果	⑪																					
コスト削減優先度評価結果	⑥																					